

資料編

I 各指標の達成状況推移

基本方針1 生活習慣病の発症予防と重症化予防

1 がん

(1) 中間評価結果と重点課題

目標項目の達成状況	中間評価結果	
	区分	項目数
	A 目標に達した	1
	B 目標に達していないが改善傾向にある	1
	C 変わらない	2
	D 悪化している	
	E 評価困難	
重点課題		
喫煙の健康に及ぼす悪影響に関する知識の普及啓発と、禁煙支援の取組をより一層推進する必要がある。また、がん検診の受診率向上に取り組む必要がある。		

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印(↓↑)は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	がんによる死亡率の減少	評価	A
指標	75歳未満のがんの年齢調整死亡率～10万人当たり～		
データソース	人口動態統計		
見直しの内容	旧 69.3 (平成27年(2015年))		
	新 減少傾向へ (平成34年度(2022年度))		

目標項目	がん検診の受診率の向上	評価	B
指標	がん検診の受診率		
データソース	国民生活基礎調査		
見直しの内容	旧 胃がん 肺がん 大腸がん 子宮頸がん 乳がん 50% (平成28年度(2016年度))		
	新 胃がん 肺がん 大腸がん 子宮頸がん 乳がん 50% (平成34年度(2022年度))		

目標項目	成人の喫煙率の減少		評価	C
指標	成人の喫煙率			
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査			
見直しの内容	目標を見直しました			
	旧	10.8% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	新	11.3% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	策定時の実績値を見直しました			
旧	15.8% (平成 23 年度 (2011 年度))			
新	16.6% (平成 23 年度 (2011 年度))			

目標項目	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少		評価	男性 C 女性 A
指標	1 日当たりの純アルコール摂取量が男性 40g 以上、女性 20g 以上の者の割合			
データソース	広島市市民健康・栄養調査			
見直しの内容	目標を見直しました			
	旧	男性 17.4% 女性 12.9% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	新	男性 11.8% 女性 7.2% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	策定時の実績値を見直しました			
旧	男性 20.5% 女性 15.2% (平成 22 年度 (2010 年度))			
新	男性 13.9% 女性 8.5% (平成 22 年度 (2010 年度))			

2 循環器疾患

(1) 中間評価結果と重点課題

目標項目の達成状況	中間評価結果	
	区分	項目数
	A 目標に達した	
	B 目標に達していないが改善傾向にある	1
	C 変わらない	4
	D 悪化している	1
	E 評価困難	
重点課題		
<p>運動習慣の確立や、禁煙・節酒・減塩を含めた望ましい生活習慣実践の取組は、地域保健（行政や各団体）と職域保健（企業や医療保険者等）が連携を図りながら進めていくことが必要である。</p>		

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印（↓↑）は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	循環器疾患による死亡率の減少	評価	脳血管疾患	A
指標	脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率 ～10万人当たり～		虚血性心疾患	男性B
データソース	人口動態統計			
見直しの内容	一部目標を達成していますが、国に準じて、見直しはありません。			

目標項目	高血圧の改善	評価	C
指標	収縮期血圧の平均値		
データソース	広島市特定健康診査結果		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧	男性 127.5mmHg 女性 123.7mmHg (平成 34 年度 (2022 年度))	
	新	男性 123.8mmHg 女性 118.5mmHg (平成 34 年度 (2022 年度))	
	策定時の実績値を見直しました		
旧	男性 130.4mmHg 女性 126.5mmHg (平成 22 年度 (2010 年度))		
新	男性 126.7mmHg 女性 121.3mmHg (平成 22 年度 (2010 年度))		

目標項目	脂質異常症の減少	評価	D
指標	LDL コレステロール (160mg/dl 以上の者の割合)		
データソース	広島市特定健康診査結果		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧 男性 7.9% 女性 11.6% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	新 男性 9.6% 女性 10.0% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	策定時の実績値を見直しました		
旧 男性 10.5% 女性 15.4% (平成 22 年度 (2010 年度))			
新 男性 12.8% 女性 13.3% (平成 22 年度 (2010 年度))			

目標項目	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	評価	C
指標	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合		
データソース	広島市特定健康診査結果		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧 平成 20 年度と比べて 25%減少 平成 29 年度 (2017 年度)		
	新 平成 20 年度と比べて 25%減少 平成 34 年度 (2022 年度)		
	策定時の実績値を見直しました		

目標項目	健康診査の受診率の向上	評価	C
指標	健康診査の受診率		
データソース	国民生活基礎調査		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧 70% (平成 29 年度 (2017 年度))		
	新 70% (平成 34 年度 (2022 年度))		

目標項目	成人の喫煙率の減少 (再掲)	評価	C
指標	成人の喫煙率		
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧 10.8% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	新 11.3% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	策定時の実績値を見直しました		
旧 15.8% (平成 23 年度 (2011 年度))			
新 16.6% (平成 23 年度 (2011 年度))			

3 糖尿病

(1) 中間評価結果と重点課題

目標項目の達成状況	中間評価結果	
	区分	項目数
	A 目標に達した	1
	B 目標に達していないが改善傾向にある	
	C 変わらない	3
	D 悪化している	1
	E 評価困難	
重点課題		
糖尿病の発症予防と重症化予防のため、生活習慣改善に向けた取組を行うとともに、健診受診の定着化を図る必要がある。		

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印(↓↑)は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少	評価	A
指標	糖尿病腎症が主要因と診断書に記載されている者のうちの年間新規透析導入患者数		
データソース	広島市身体障害者手帳新規及び再交付数		
見直しの内容	目標である「減少」傾向にあるが、引き続き推移を把握していきます。		

目標項目	血糖値を適正に管理できていない者の割合の減少 (血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少)	評価	C
指標	特定健康診査のHbA1cの血糖検査を受けた者で、HbA1cがJDS値8.0%(NGSP値8.4%)以上の者の割合		
データソース	広島市特定健康診査結果		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧 0.8% (平成34年度(2022年度)) ↓ 新 0.8% (平成34年度(2022年度)) <small>※策定時の数値変更により再計算しましたが変更はありません。</small>		
	策定時の実績値を見直しました		
	旧 1.0% (平成22年度(2022年度)) ↓ 新 0.9% (平成22年度(2010年度))		

目標項目	糖尿病有病者の増加の抑制		評価	D
指標	糖尿病治療薬内服中又はHbA1cがJDS値6.1% (NGSP値6.5%)以上の者の割合			
データソース	広島市特定健康診査結果			
見直しの内容	目標を見直しました			
	旧	9.6% (平成34年度(2022年度))		
	新	7.4% (平成34年度(2022年度))		
	策定時の実績値を見直しました			
旧	8.6% (平成22年度(2010年度))			
新	6.6% (平成22年度(2010年度))			

目標項目	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(再掲)		評価	C
指標	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合			
データソース	広島市特定健康診査結果			
見直しの内容	目標を見直しました			
	旧	平成20年度と比べて25%減少 平成29年度(2017年度)		
	新	平成20年度と比べて25%減少 平成34年度(2022年度)		

目標項目	健康診査の受診率の向上(再掲)		評価	C
指標	健康診査の受診率			
データソース	国民生活基礎調査			
見直しの内容	目標を見直しました			
	旧	70% (平成29年度(2017年度))		
	新	70% (平成34年度(2022年度))		

4 COPD(タバコ肺)

(1) 中間評価結果と重点課題

中間評価結果	
区分	項目数
A 目標に達した	
B 目標に達していないが改善傾向にある	
C 変わらない	1
D 悪化している	1
E 評価困難	
重点課題	
地域や職域における健(検)診等の機会を捉え、COPD(タバコ肺)は喫煙習慣が密接に関連する進行性の病気であることについて広く市民に周知する取組の強化が必要である。	

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印(↓↑)は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	COPD(タバコ肺)の認知度の向上	評価	D												
指標	COPD(タバコ肺)に関する認知率														
データソース	広島市市民意識調査														
見直しの内容	見直しはありません。														
<table border="1"> <caption>COPD(タバコ肺)に関する認知率</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>認知率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>49.2%</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>54.1%</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>51.1%</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>44.2%</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>39.1%</td> </tr> </tbody> </table>				年度	認知率	平成24年度	49.2%	平成25年度	54.1%	平成26年度	51.1%	平成27年度	44.2%	平成28年度	39.1%
年度	認知率														
平成24年度	49.2%														
平成25年度	54.1%														
平成26年度	51.1%														
平成27年度	44.2%														
平成28年度	39.1%														

目標項目	成人の喫煙率の減少(再掲)	評価	C												
指標	成人の喫煙率														
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査														
見直しの内容	<p>目標を見直しました</p> <p>旧 10.8% (平成34年度(2022年度))</p> <p>新 11.3% (平成34年度(2022年度))</p> <p>策定時の実績値を見直しました</p> <p>旧 15.8% (平成23年度(2011年度))</p> <p>新 16.6% (平成23年度(2011年度))</p>														
<table border="1"> <caption>成人の喫煙率</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>総数</th> <th>男性</th> <th>女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>16.6%</td> <td>26.9%</td> <td>7.1%</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>16.6%</td> <td>26.7%</td> <td>7.3%</td> </tr> </tbody> </table>				年度	総数	男性	女性	平成23年度	16.6%	26.9%	7.1%	平成29年度	16.6%	26.7%	7.3%
年度	総数	男性	女性												
平成23年度	16.6%	26.9%	7.1%												
平成29年度	16.6%	26.7%	7.3%												

基本方針 2 ライフステージに応じた健康づくり

1 次世代の健康づくり

(1) 中間評価結果と重点課題

目標項目の達成状況	中間評価結果	
	区分	項目数
	A 目標に達した	3
	B 目標に達していないが改善傾向にある	1
	C 変わらない	1
	D 悪化している	4
	E 評価困難	2
重点課題		
<p>幼少期から食生活や運動等の望ましい生活習慣の定着が必要である。</p> <p>また、未成年者はもとより、妊娠期の飲酒と喫煙防止対策（受動喫煙防止を含む）に対する取組の強化が必要である。</p>		

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印(↓↑)は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	健康的な生活習慣を有する子どもの割合の増加 ・朝食を食べることが習慣になっている子どもの割合の増加	評価	小学生 D 中学生 C
指標	朝食を食べることが習慣になっている子どもの割合		
データソース	広島県「基礎・基本」定着状況調査		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧	小学生 100% 中学生 100% (平成 27 年度 (2015 年度))	
	新	小学生 100% 中学生 100% (平成 32 年度 (2020 年度))	

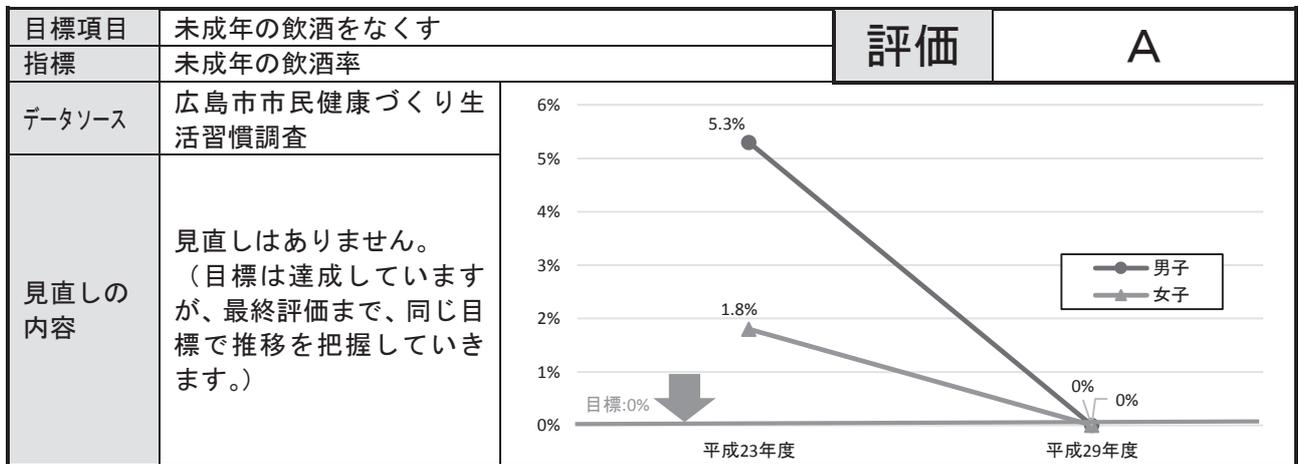
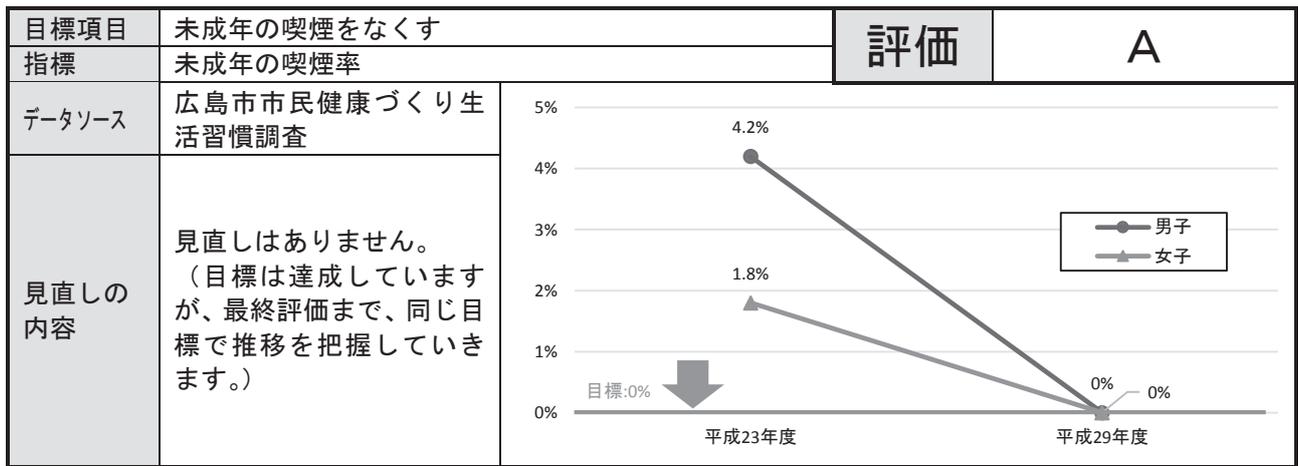
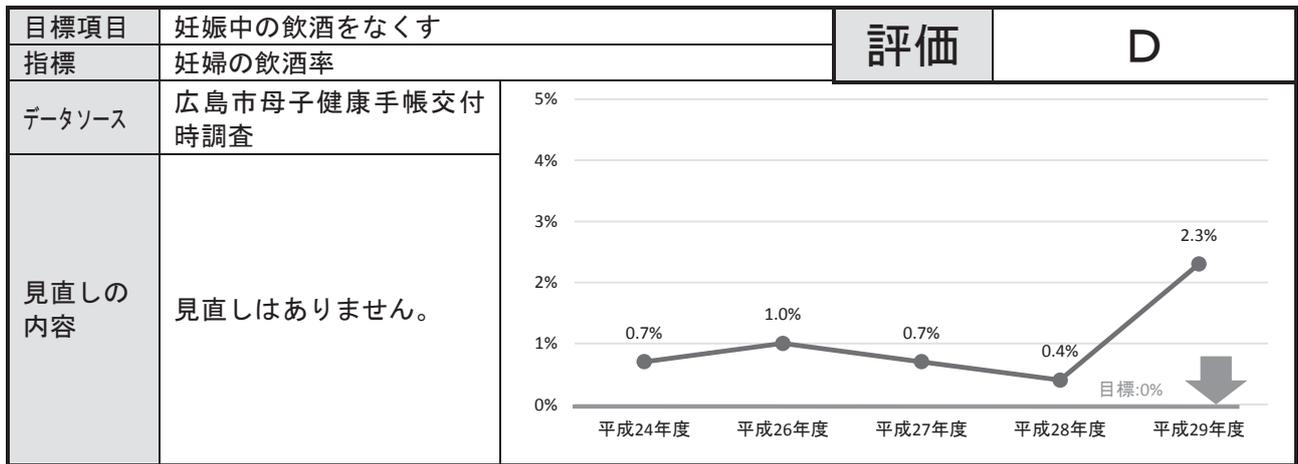
目標項目	健康的な生活習慣を有する子どもの割合の増加 ・運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	評価	E (策定時の指標が変更となったため)
指標	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合		
データソース	全国体力・運動能力、運動習慣等調査		
見直しの内容	指標を見直しました		
	旧	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合 (小学校 5 年生 週 3 日以上)	調査内容の変更により、推移の把握が困難。 計画後期は、変更した指標内容で推移を把握予定。
	新	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合 (小学校 5 年生 1 週間の総運動時間が 60 分未満の子どもの割合)	
	目標を見直しました		
旧	増加傾向へ (平成 34 年度 (2022 年度))		
新	減少傾向へ (平成 34 年度 (2022 年度))		

目標項目	適正体重の子どもの増加 ・全出生数中の低出生体重児の割合の減少	評価	D
指標	全出生数中の低出生体重児の割合		
データソース	人口動態統計		
見直しの内容	<p>目標を見直しました</p> <p>旧 減少傾向へ (平成 26 年度 (2014 年度))</p> <p>新 減少傾向へ (平成 34 年度 (2022 年度))</p>		

目標項目	適正体重の子どもの増加 ・肥満傾向にある子どもの割合の減少	評価	E (評価年度のデータが入手困難であったため)
指標	肥満傾向にある子どもの割合		
データソース	広島市教育委員会健康診断結果		
見直しの内容	<p>目標を見直しました</p> <p>旧 減少傾向へ (平成 26 年度 (2014 年度))</p> <p>新 減少傾向へ (平成 34 年度 (2022 年度))</p>		

目標項目	食卓を囲む家族等との団らんを実践している者の割合の増加	評価	D
指標	食卓を囲む家族等との団らんを実践している者の割合		
データソース	広島市食育に関する調査		
見直しの内容	<p>目標を見直しました</p> <p>旧 80%以上 (平成 27 年度 (2015 年度))</p> <p>新 80%以上 (平成 32 年度 (2020 年度))</p>		

目標項目	妊娠中の喫煙をなくす	評価	C
指標	妊婦の喫煙率		
データソース	広島市母子健康手帳交付時調査		
見直しの内容	見直しはありません。		



目標項目	乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 ・3歳児でう蝕のない者の割合の増加	評価	B
指標	3歳児でう蝕のない者の割合		
データソース	広島市3歳児健康診査結果		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 ・12歳児でう蝕のない者の割合の増加	評価	A		
指標	12歳児でう蝕のない者の割合				
データソース	学校歯科保健調査結果 (中学校1年生)				
見直しの内容	<p>目標を見直しました</p> <table border="1"> <tr> <td>旧</td> <td>65% (平成34年度(2022年度))</td> </tr> <tr> <td>新</td> <td>75%以上 (平成35年度(2023年度))</td> </tr> </table>			旧	65% (平成34年度(2022年度))
旧	65% (平成34年度(2022年度))				
新	75%以上 (平成35年度(2023年度))				

2 働く世代の健康づくり

(1) 中間評価結果と重点課題

目標項目の達成状況			
栄養・食生活	運動・喫煙・飲酒	メンタルヘルス	歯

中間評価結果		重点課題
区分	項目数	
A 目標に達した	4	地域保健(行政や各団体)と職域保健(企業や医療保険者等)が連携して、喫煙・飲酒対策を含めた生活習慣改善と健診受診率向上の取組を推進するとともに、事業主への意識改革を行い、健康経営®️に取り組み企業を増やす環境整備が必要である。
B 目標に達していないが改善傾向にある		
C 変わらない	9	
D 悪化している	7	
E 評価困難		

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印(↓↑)は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	適正体重を維持している者の増加 ・成人男性肥満者の割合の減少	評価	D
指標	20～60歳代男性の肥満者(BMI25以上)の割合		
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	適正体重を維持している者の増加 ・20歳代女性のやせの者の割合の減少	評価	A
指標	20歳代女性のやせ(BMI18.5未満)の者の割合		
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査		
見直しの内容	見直しはありません。 (目標は達成していますが、最終評価まで、同じ目標で推移を把握していきます。)		

目標項目	適切な量と質の食事をとる者の増加 ・栄養バランスのとれた日本型食生活を実践している者の割合の増加	評価	D				
指標	栄養バランスのとれた日本型食生活を実践している者の割合						
データソース	広島市食育に関する調査						
見直しの内容	<p style="text-align: center;">目標を見直しました</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">旧</td> <td style="text-align: center;">80%以上 (平成27年度(2015年度))</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">新</td> <td style="text-align: center;">80%以上 (平成32年度(2020年度))</td> </tr> </table>			旧	80%以上 (平成27年度(2015年度))	↓	
旧	80%以上 (平成27年度(2015年度))						
↓							
新	80%以上 (平成32年度(2020年度))						

目標項目	適切な量と質の食事をとる者の増加 ・食塩摂取量の減少	評価	C
指標	1日当たりの食塩の平均摂取量		
データソース	広島市市民健康・栄養調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	適切な量と質の食事をとる者の増加 ・野菜摂取量の増加	評価	C
指標	1日当たりの野菜の平均摂取量		
データソース	広島市市民健康・栄養調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	朝食を食べる事が習慣になっている者の割合の増加	評価	20歳代 B 30歳代 D
指標	朝食を食べる事が習慣になっている者の割合		
データソース	広島市食育に関する調査		
見直しの内容	旧		
	新	20歳代男性 85%以上 30歳代男性 85%以上 (平成32年度(2020年度))	

目標項目	日常生活における歩数の増加		評価	D
指標	20～69歳の者の歩数			
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査			
見直しの内容	指標を見直しました			
	旧	日常生活における歩数の増加 (20歳以上の者の歩数)		
	新	日常生活における歩数の増加 (20～69歳の者の歩数)		
	策定時の実績値を見直しました			
旧	男性 7,997 歩 女性 7,772 歩 (平成 23 年度 (2011 年度))			
新	男性 8,598 歩 女性 8,260 歩 (平成 23 年度 (2011 年度))			

目標項目	運動習慣者の割合の増加		評価	D
指標	運動習慣者（1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上継続している者）の割合			
データソース	広島市特定健康診査結果（質問票）			
見直しの内容	目標を見直しました			
	旧	20～64歳 男性 36% 女性 33% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	新	39～64歳 男性 36% 女性 33% (平成 34 年度 (2022 年度))		
	策定時の実績値を見直しました (参考値)			
	旧	1日30分以上、週3回以上の運動を行っている者の割合 20歳以上 男性 24.1% 女性 20.2% (平成 23 年度 (2011 年度))		
	新	39～64歳 男性 31.2% 女性 25.8% (平成 22 年度 (2010 年度))		
データソース見直しました				
旧	広島市市民健康づくり生活習慣調査			
新	広島市特定健康診査結果（質問票）			

目標項目	睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少		評価	D
指標	睡眠による休養を十分とれていない者の割合			
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査			
見直しの内容	見直しはありません。			

目標項目	週労働時間 60 時間以上の雇用者の割合の減少	評価	C
指標	週労働時間 60 時間以上の雇用者の割合		
データソース	就業構造基本調査	<p>見直しはありません。 ※中間評価実施後に公表されたデータソースに基づき、平成 30 年 7 月に算出</p>	
見直しの内容			

目標項目	自殺者の減少	評価	A		
指標	自殺死亡率～10 万人当たり～				
データソース	人口動態統計				
見直しの内容	<p>目標を見直しました</p> <table border="1"> <tr> <td>旧</td> <td>14.8 (平成 28 年 (2016 年))</td> </tr> <tr> <td>新</td> <td>13.0 (平成 33 年 (2021 年))</td> </tr> </table>			旧	14.8 (平成 28 年 (2016 年))
旧	14.8 (平成 28 年 (2016 年))				
新	13.0 (平成 33 年 (2021 年))				

目標項目	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少	評価	C
指標	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合		
データソース	国民生活基礎調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	メンタルヘルスに関する相談窓口が市役所などにあることを知っている者の割合の増加	評価	C
指標	メンタルヘルスに関する相談窓口が市役所などにあることを知っている者の割合		
データソース	広島市市民意識調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加	評価	D
指標	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合		
データソース	広島市地域保健・職域保健連携推進協議会調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	成人の喫煙率の減少（再掲）	評価	C
指標	成人の喫煙率		
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧	10.8% (平成 34 年度 (2022 年度))	
	新	11.3% (平成 34 年度 (2022 年度))	
	策定時の実績値を見直しました		
旧	15.8% (平成 23 年度 (2011 年度))		
新	16.6% (平成 23 年度 (2011 年度))		

目標項目	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少（再掲）	評価	男性 C 女性 A
指標	1 日当たりの純アルコール摂取量が男性 40g 以上、女性 20g 以上の者の割合		
データソース	広島市市民健康・栄養調査		
見直しの内容	目標を見直しました		
	旧	男性 17.4% 女性 12.9% (平成 34 年度 (2022 年度))	
	新	男性 11.8% 女性 7.2% (平成 34 年度 (2022 年度))	
	策定時の実績値を見直しました		
旧	男性 20.5% 女性 15.2% (平成 22 年度 (2010 年度))		
新	男性 13.9% 女性 8.5% (平成 22 年度 (2010 年度))		

目標項目	歯の喪失防止 ・60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	評価	A
指標	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合		
データソース	広島市節目年齢歯科健診結果		
見直しの内容	<p>目標を見直しました</p> <p>旧 85% (平成34年度(2022年度))</p> <p>新 95% (平成34年度(2022年度))</p>		

目標項目	歯の喪失防止 ・40歳で喪失歯のない者の割合の増加	評価	A
指標	40歳で喪失歯のない者の割合		
データソース	広島市節目年齢歯科健診結果		
見直しの内容	<p>目標を見直しました</p> <p>旧 75% (平成34年度(2022年度))</p> <p>新 87% (平成34年度(2022年度))</p>		

目標項目	歯周病を有する者の割合の減少	評価	40歳 C 60歳 B
指標	40歳及び60歳における進行した歯周炎を有する者の割合		
データソース	広島市節目年齢歯科健診結果		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	過去1年間に歯科健康診査を受診した者の割合の増加	評価	C
指標	過去1年間に歯科健康診査を受診した者の割合		
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

3 高齢世代の健康づくり

(1) 中間評価結果と重点課題

目標項目の達成状況	中間評価結果	
	区分	項目数
	A 目標に達した	2
	B 目標に達していないが改善傾向にある	
	C 変わらない	5
	D 悪化している	2
	E 評価困難	1
重点課題		
健康ウォーキングなど運動の重要性について周知を図り、低栄養状態や口腔機能低下の予防について取り組む必要がある。		

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印(↓↑)は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	介護保険要支援・要介護認定者数の増加の抑制	評価	A	
指標	介護保険要支援・要介護認定者数			
データソース	広島市高齢者施策推進プラン	【第1号被保険者のみの中間評価までの推移】		
見直しの内容	目標を見直しました			
	旧			54,350 人未満 (平成 26 年度 (2014 年度)) ※第 1 号被保険者のみ
	新			55,167 人未満 (平成 32 年度 (2020 年度)) ※第 1 号と第 2 号の被保険者全て 要支援・要介護認定率 18.1%未満 (平成 32 年度 (2020 年度))

目標項目	介護予防事業〈二次予防〉の参加者数の増加	評価	A		
指標	介護予防事業〈二次予防〉の参加者数				
データソース	広島市高齢者施策推進プラン	【中間評価までの推移】			
見直しの内容	指標を見直しました				
	旧			介護予防事業(二次予防)参加者数	
	新			地域介護予防拠点か所数及び参加者数	
	目標を見直しました				
	旧			介護予防事業(二次予防)参加者数 2,685 人 (平成 26 年度 (2014 年度))	
	新			地域介護予防拠点か所数 870 か所 参加者数 17,000 人 (平成 32 年度 (2020 年度))	
データソースを見直しました					
旧	広島市介護予防事業実施結果				
新	広島市高齢者施策推進プラン				

目標項目	ロコモティブシンドローム<運動器症候群>を認知している者の割合の増加	評価	C
指標	ロコモティブシンドローム<運動器症候群>を認知している者の割合		
データソース	広島市市民意識調査	<p>見直しの内容 見直しはありません。</p>	
見直しの内容			

目標項目	日常生活における歩数の増加	評価	男性 D
指標	70歳以上の者の歩数		女性 A
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査	<p>見直しの内容 旧 男性 7,000 歩 女性 6,000 歩 (平成 34 年度 (2022 年度)) 新 男性 7,000 歩 女性 7,000 歩 (平成 34 年度 (2022 年度)) 目標を見直しました</p>	
見直しの内容			

目標項目	30分以上健康のために歩く者の割合の増加	評価	男性 C
指標	30分以上健康のために歩く者の割合(70歳以上)		女性 C
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査	<p>見直しの内容 見直しはありません。</p>	
見直しの内容			

目標項目	低栄養傾向の高齢者の割合の増加の抑制	評価	D
指標	低栄養傾向〈BMI20以下〉の高齢者の割合		
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少	評価	C
指標	足腰に痛みのある高齢者の割合～千人当たり～		
データソース	国民生活基礎調査		
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	地域活動に参加する高齢者の割合の増加	評価	E (策定時と評価時の調査票質問項目や抽出対象が異なっていたため)
指標	65歳以上で地域活動に参加する者の割合		
データソース	広島市高齢者施策推進プラン	調査内容の変更により、推移の把握が困難。計画後期は、変更した指標内容で推移を把握予定。	
見直しの内容	指標を見直しました		
	旧	65歳以上で地域活動に参加する者の割合	
	新	高齢者いきいき活動ポイント事業の健康づくり・介護予防活動に参加する高齢者の割合	
	目標を見直しました		
	旧	63% (平成34年度 (2022年度))	
	新	前年度を上回る増加率	
データソースを見直しました			
旧	広島市 高齢者の生活実態と意識に関する調査 (高齢者一般調査)		
新	広島市高齢者施策推進プラン		

目標項目	80歳以上で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	評価	C
指標	80歳以上で20歯以上の自分の歯を有する者の割合		
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査	80歳以上で20歯以上の自分の歯を有する者の割合 (中間評価までの推移)	
見直しの内容	指標を見直しました		
	旧	80歳以上で20歯以上の自分の歯を有する者の割合	
	新	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合	
	目標を見直しました		
旧	50% (平成34年度(2022年度))		
新	60% (平成34年度(2022年度))		

目標項目	70歳における口腔機能低下者の割合の減少	評価	C
指標	70歳における口腔機能低下者の割合		
データソース	広島市節目年齢歯科健診結果		
見直しの内容	見直しはありません。		

基本方針3 社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備

1 市民の主体的な健康づくりを支える地域づくり

(1) 中間評価結果と重点課題

目標項目の達成状況	中間評価結果	
	区分	項目数
	A 目標に達した	
	B 目標に達していないが改善傾向にある	
	C 変わらない	2
	D 悪化している	2
	E 評価困難	
重点課題		
地域の健康づくりイベント等への参加促進や自主グループ活動支援等により、地域住民の主体的かつ協働した活動を活性化させる必要がある。		

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印(↓↑)は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	地域のつながりの強化	評価	D
指標	自分と地域の人たちとのつながりが強い方だと思ふ者の割合		
データソース	広島市市民意識調査	<p>見直しの内容 見直しはありません。</p>	
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合の増加	評価	C
指標	60歳以上で健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合		
データソース	広島市市民健康づくり生活習慣調査	<p>見直しの内容 見直しはありません。</p>	
見直しの内容	見直しはありません。		

目標項目	すこやか食生活推進リーダーの活動実績の増加	評価	D
指標	すこやか食生活推進リーダーの活動実績数		
データソース	すこやか食生活推進リーダー活動報告	<p>【すこやか食生活推進リーダー活動実績(保健センター依頼文)の中間評価までの推移】</p>	
見直しの内容	<p>指標を見直しました</p> <p>旧 すこやか食生活推進リーダーの活動実績数(保健センター依頼分)</p> <p>↓</p> <p>新 すこやか食生活推進リーダーの活動実績数(保健センター依頼分+自主活動分)</p>		
	<p>目標を見直しました</p> <p>旧 450回(平成34年度(2022年度))</p> <p>↓</p> <p>新 増加傾向へ(平成34年度(2022年度))</p>		

目標項目	健康ウォーキング推進者の活動実績の増加	評価	C
指標	健康ウォーキング推進者の活動実績数		
データソース	健康ウォーキング推進者の活動実績報告		
見直しの内容	見直しはありません。	<p>目標:370回</p> <p>平成23年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度</p>	

2 健康づくりに関する団体・機関等との連携の強化

(1) 中間評価結果と重点課題

目標項目の達成状況	中間評価結果	
	区分	項目数
	A 目標に達した	
	B 目標に達していないが改善傾向にある	
	C 変わらない	3
	D 悪化している	
E 評価困難		
	重点課題	
	健康づくりに関わる社会環境の改善を図るためには、関係団体・機関との連携を強化していくことが重要である。	

(2) 各目標項目の進捗状況 ※グラフ内の矢印(↓↑)は、向かうべき目標の方向を示しています。

目標項目	元気じゃけんひろしま21協賛店・団体の認証数の増加	評価	C
指標	元気じゃけんひろしま21協賛店・団体の認証数		
データソース	元気じゃけんひろしま21協賛店・団体申請数	【元気じゃけんひろしま21協賛店・団体 全体総数】	
見直しの内容	見直しはありません。	<p>目標:2,500店舗</p> <p>平成23年度 平成27年2月末 平成28年2月末 平成29年2月末 平成29年3月末</p> <p> 禁煙協賛 (▲) 食生活協賛 (●) ウォーキング実践協賛 (■) 健康づくり協賛 (●) がん検診推進協賛 (×) </p>	

目標項目	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	評価	C
指標	管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合		
データソース	衛生行政報告例（広島市分）	<p>見直しの内容 見直しはありません。</p>	
見直しの内容			

目標項目	日常生活における受動喫煙の機会の減少	評価	C
指標	家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関において受動喫煙の機会がある者の割合		
データソース	広島市受動喫煙に関する意識調査（行政機関・医療機関・飲食店） 広島市市民健康・栄養調査（職場・家庭）	<p>見直しの内容</p> <p>目標を見直しました</p> <p>旧 行政機関 0% 医療機関 0% 飲食店 16.5% (平成 34 年度 (2022 年度)) 職場 0% (平成 32 年 (2020 年)) 家庭 6% (平成 34 年度 (2022 年度))</p> <p>新 行政機関 0% 医療機関 0% 飲食店 22.6% (平成 34 年度 (2022 年度)) 職場 0% (平成 32 年 (2020 年)) 家庭 3.3% (平成 34 年度 (2022 年度))</p> <p>策定時の実績値を見直しました</p> <p>旧 行政機関 4.8% 医療機関 5.7% 飲食店 48.4% 職場 26.4% 家庭 17.1% (平成 22 年度 (2010 年度))</p> <p>新 行政機関 14.4% 医療機関 9.9% 飲食店 66.3% 職場 47.2% 家庭 9.7% (平成 22 年度 (2010 年度))</p>	
見直しの内容			